

議 事 録

日時：2004年2月3日（水） 15:00～17:00

会場：JAF東北本部2F会議室

出席：中村委員長（宮城支部）、鎌田委員（秋田支部）、米森委員（レース部会長）、大谷委員（ジムカーナ部会長）、日向委員（ダートトライアル部会長）、小野事務局長、

議案：第1号 第103回議事録（案）の承認

第2号 第25回JMRC東北総会について

第3号 2003年度収支報告及び2004年度予算案について

第4号 2004年度活動計画について

第5号 その他

報告： 全国協議会

各支部会

各専門部会

その他

議事録 中村委員長が議長会議は進行した。事務局より欠席委員（委任状出席）の報告がなされた。

議案 出席委員により確認が行われ承認された。

議案 3月7日（日）13時より菅生にて行う事。役員改選が無い事。総会の資料は今月末まで事務局に提出する事。当日総会前に委員会を行う事。以上確認が行われた。

議案 事務局より2003年度のJMRC東北一般及び共済会の収支報告（内容説明）がなされた。収入が予定より50万弱減ったが支出の見直しや経費の削減等を行った結果10万位の増益だった事が報告された。続いて、2004年度予算（案）が示され検討された。収入がより厳しくなると考えられるが、兼ねてより検討していた派遣審査委員グループを専門部会にする事と活動費として5万計上する事、イヤブックスの広告協賛を継続して集めて欲しい事、レース部会よりJMRC主導の耐久レースをシリーズ3戦開催する事の報告を受け活動費の増額（2万）をする事、以上の事を承認して総会に提案する事とした。

議案 全体としてはJMRCオールスターに向けて努力する事、審査委員会グループの活動（安全なイベント作り）を確立する事、救急の初期訓練をする事等を主に活動していく事が委員長より報告された。その他例年行っている行事は引き続き行う事とした。本年度もイヤブックスを作り配布は部会を通して行う事とした。

議案 JMRC東北の会費の見直しについて提案があり、今後根本的な見直しを検討していく必要があるとの意見が多く会員より広く意見を求めながら継続して審議する事とした。

報告 1月に鈴鹿サーキットで死亡事故がありJMRC共済加入者である事が報告された。

報告 青森・宮城：今年は支部会を開いていない。秋田：1月13日に新年会と県ジムカーナの表彰を行った事。

報告 ジムカーナ：JAF戦は従来通りのクラス分けになること。ダートトライアル：1月18日部会とオーガナイザー会議を開催した事、JAF戦は申し送りする事が報告された。申し送りについて、派遣審査委員会グループにお願いする案もでた。レース：昨年からはじめたランサーを正式レースにする事、クラブマン耐久レースを開催する事が報告され、ラリーのN車両も参加できるとの事であった。

報告 全日本ダートに付いての話し合いをネッツ岩手に於いて開催した事が日向委員より、また北海道のWRCに付いてAGの田畑代表と中村委員長が話し合う事等が報告された。

次回は3月7日菅生にて開催する事として、議長により委員会の閉会が宣言され会は閉会した。

2004年 2月3日

議長 中村靖比古